



「石動駅前にあったお店は、30年前に父親が始めました。私はこのお店が出来てから小矢部で働き始めました。」
今回取材させてもらったのは、道の駅メルヘンおやべで「メルヘン田舎」を営んでいる山岡智一さん。

メルヘン田舎 山岡 智一

美味しく、面白く。

No.92

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人とのつながり」で紹介していきます。

「ちようどソフトクリームは、30年前に父親が始めました。私はこのお店が出来てから小矢部で働き始めました。」
今回取材させてもらったのは、道の駅メルヘンおやべで「メルヘン田舎」を営んでいる山岡智一さん。

「昔からミルクセーキが好きだったこともあって、あと面白い商品を出したかったんです。これで温玉ソフトになりました。」
さらに、ソフトクリームに温玉、粉チーズ、マカロニのポン菓子と組み合わせ「カルボナーラ風ソフト」もある。

山岡さんの生まれは富山市。約1年前に小矢部に引越して来るまでは富



「面白いものを売り出すには勇気が必要です。でも、えーって驚いて食べてくれるお客さまの笑顔がうれしい！」

山岡さんからは大阪、福島名古屋、福井など全国をまわった経験を活かし、メニューを開発している。

飲食は、食べてみないと分からない世界。人の味覚もそれぞれ違う。そこが大変だ。
「道の駅は小矢部の情報発信基地でもある。だから地元食材を利用するように心がけています。」
小矢部特産の卵、メルヘンいなば肉、小矢部ホワイトラーメンなど。

道の駅メルヘンおやべは開業して今年の10月で3年。ドッグランには、金沢から沢山のお客さんが来られる。一時期、犬向けのメニューも考えたこともある。

「小矢部に住んでいる以上は、小矢部を盛り上げていきたい。」



田舎でご飯を食べていられるお客さんの笑顔や、全国をまわっているトラックの運転手さんからの「美味しかった」の一言が、力になる。

「まだ先のことは考えていません。まずはこの場所ががんばろうと思っています。」

「趣味は海釣りかな。この仕事を始めて、なかなか時間がとれなくなりましてが。」
味にこだわってお客さまは「煮込みうどん」。子供たちはソースカツ丼やラーメンなども人気。
これからもメルヘン田舎は、試行錯誤しながらみんなが笑顔になれる新メニューが生まれてくるだろう。



道の駅メルヘンおやべ お食事処「メルヘン田舎」

〒932-0022 富山県小矢部市桜町1535-1
TEL: 0766-68-3010

プレゼント



摩訶不思議！ 温玉+粉チーズ+アイスにかける醤油 カルボナーラ風ソフト 3名様

募集期間：平成24年8月20日(月)まで
フェイスブックページのキャンペーンイベントに参加する、または「いいね！」ボタンを押すだけで応募できます。
[facebook.com/ELABO.LiTaOyabe](https://www.facebook.com/ELABO.LiTaOyabe)

次の新メニューが
気になります！



しげるの一言